

第19回地域密着型通所介護運営推進会議録  
デイサービスセンターさくらんぼ

日 時 令和7年 9月25日(木) 午後14:00～

場 所 住宅型有料老人ホーム 志摩新生館 1Fロビー

出席者 利用者代表 1名  
地域代表(お達者クラブ 恵ヶ丘支部) 1名  
市役所 (介護・総合相談支援課) 1名  
事業所管理者 1名

事業所 デイサービスセンター さくらんぼ

議 題 1～3. 事業所現状報告 4. 今後の行事計画 5. 非難訓練実施状況  
6. 事故内容、対応 7～8. 研修・地域交流 9. 今後の課題・問題点  
10. 施設よりお知らせ 11. 運営推進会議評価  
12. 次回運営推進会議開催予定日

1. 施設運営状況について

営業日 月曜日から日曜日 年中無休

利用定員 18名/日

営業時間 8:30～18:00 サービス提供時間 9:00～16:15

職員 管理者兼相談員1名 相談員兼介護職員1名 介護職員7名  
看護職員兼機能訓練指導員兼相談員3名

計12名

看護職員兼機能訓練指導員兼相談員1名減

2. 利用者様利用状況 (令和7年9月現在) 総人数19名

第18回運営推進会議時の利用人数(令和7年3月)

| 月   | 火   | 水   | 木   | 金   | 土   | 日   |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 15名 | 15名 | 15名 | 16名 | 15名 | 15名 | 15名 |

第19回運営推進会議時 (令和7年9月現在)

| 月   | 火   | 水   | 木   | 金   | 土   | 日   |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 16名 | 18名 | 18名 | 16名 | 18名 | 17名 | 18名 |

\*月・曜日 15名→16名（1名増） 火・水・金・日曜日 15名→18名（3名増）  
土曜日 15名→17名（2名増）

性別利用者数

| 男性 | 女性  |
|----|-----|
| 4名 | 16名 |

年齢別利用者数

| 60代 | 70代 | 80代 | 90代 | 100代 |
|-----|-----|-----|-----|------|
| 2名  | 1名  | 8名  | 7名  | 2名   |

要介護度

| 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 |
|------|------|------|------|------|
| 4名   | 3名   | 3名   | 6名   | 3名   |

| 要支援1 | 要支援2 |
|------|------|
| 0名   | 0名   |

| 共同型          | 生活介護 |
|--------------|------|
| 障害程度<br>区分 4 | 1名   |

3. 活動状況

8：45 送迎

9：00 午前 バイタルチェック（血圧、体温）

ラジオ体操 その後順番に入浴

入浴 大浴場での入浴難しい方は個室にて対応。車椅子の方はキャリーにて対応。着脱・入浴介助・見守り

待機の方 作業リハビリ（作成物、塗り絵など）

脳トレーニング（計算問題、間違い探し、パズル等）

個別リハビリ（上下肢運動など）

11：20 昼食前 口腔体操（距離をとって体操）

トイレ誘導・声かけ オムツ交換

12：00 昼食 食事介助・見守り

13：30 午後 体操、レクリエーションを実施

14：40 トイレ誘導・声かけ オムツ交換

15：00 おやつ

16：15 送迎

コロナ感染予防につき、換気、消毒を行いながら、出来るだけ距離をとった体操、ゲームを行っています。

#### 4. 年間行事計画

|     |                |
|-----|----------------|
| 10月 | 敷地内での散歩（秋を感じる） |
| 11月 | ドライブ（紅葉）       |
| 12月 | クリスマス会         |
| 1月  | 初詣・新春のあいさつ     |
| 2月  | 豆まき            |
| 3月  | ひな祭り・桜花見       |
| 4月  | 敷地内での散歩（春を感じる） |
| 5月  | 端午の節句イベント      |
| 6月  | ドライブ（あじさい）     |
| 7月  | 七夕飾り（笹に短冊の願い事） |
| 8月  | 夏祭り            |
| 9月  | 敬老会            |

※外出行事については、屋外での機能訓練、生活機能訓練を目的としている。

その他、おやつ作りやボランティアの方の企画など不定期に開催予定

#### 実施行事

- ・桜花見：三ヶ所のお寺で花見をさせて頂きました。花見の人も少なかった為車から降りてもらい近くで見てもらいました。久しぶりの外出だったこともあり、皆さん大変喜んでくれました。
- ・誕生会：その月に生まれた方の誕生日を祝い、皆でハッピーバースデーを唄って歌と言葉で祝福し、おやつにはショートケーキを用意させて頂いております。（毎月行う行事）

#### 近日行事予定

- ・敷地内での散歩（秋を感じる）

#### 5. 非難訓練実施状況

令和7年4月～令和7年9月 1回実施（防火訓練）

防火訓練 令和7年6月19日 13：30～14：30実施

#### 災害訓練内容

始まる前の合図の放送は入れず、出火場所も職員が探す行動をとり、出来るだけ現実に発生した状況に近い訓練しました。今回、出火場所は311号室トイレとなり、職員は火災受信機配電盤を見て出火場所を確認後、現場へ向かい現場状況確認し、初期消火を行うが消火出来ない状況と判断、119番通報するものと報館内放送を入れ避難を促す担当に分かれ通報、放送後は現場職員に加わり避難を行う。出火場所を変えることでマンネリ化しないように実施しました。

## 火災訓練評価

①今回は前回の訓練の時より、火元発見が遅く全員が避難できるまでに2分14秒かかってしまいました。火元は居室トイレだった為、部屋は覗くがトイレまで見ずに探すことが出来なかった。もし煙など出ていたら発見出来たと思われます。時間はかかりましたが怪我などの事故も無く無事に全員、避難することが出来ました。

## 6. 事故内容、対応

### 施設内での事故報告件数

令和7年4月～令和7年9月

① 事故報0件

内重大事故 0件（市に報告必要）

②ヒヤリ・ハット報告 2件

### 状況

②-1 デイルームでのシルバーカー歩行でトイレに行く際ふらつきがあり、転倒しそうになる

②-2 体操の時の席移動際に車椅子の方が自走で後ろを見ずに下がろうとし後ろの方にぶつかりそうになる。

### 当事業所が考察するヒヤリ・ハット、事故の対策

1.車椅子からシルバーカーでの歩行へ移行したばかりの出来事で、本人は大丈夫と過信していたので危険でした。職員がまだ様子見は必要と付いていた為転倒することは無かった。本人も怖かったのか、今のところ歩行は慎重に歩かれている。声かけ・行動の様子見は継続していきたい。

2,毎回後ろに人がいる事を伝えるが、確認無く動かしてしまう為職員が意識し声かけを行っている。

## 7. 研修

### 社内研修

#### ①BCP 研修

内容 自然災害に備える

#### ②BCP 研修

内容 感染症対策

### 外部研修

#### ①志摩地域多職種交流会

内容 「誰が何と言おうが、絶対に家に帰る！  
～自分の意思を貫いて退院した要介護高齢者の支援」

#### ②令和7年度 三重県デイサービスセンター協議会

第2回 全体研修課会 （動画配信）

内容 「入浴介助加算にかかる入浴介助研修～バイタルチェック等の利用対応～」

## 8. 地域交流

コロナの対応も5類へ移行し、一般的には感染予防も緩くなっていますが、高齢者の方には感染した際のリスクが高い為、ボランティアの方には状況を考慮し来ていただく予定が立つようでしたら、来館をお願いしたいと思っております。

## 9. 課題・問題点

### \*人材確保

介護職員1名が退社となりました。余裕をもって業務を行うためにも人材確保は不可欠です。1人入社しても1人退職してしまい、一進一退が続いております。職員の働きやすい職場環境をつくるためにも、広告等も出し求人を引き続き行っていますが、どの施設でも求人は難しい状況となっております。外国人の方も視野に入れつつ、他にも以前介護の仕事をしていた、介護の仕事を探しているなど、情報があればと周りの方にもお聞きしております。

## 10. 施設よりお知らせ

### ① BCP とは

1 事業所は、地震、津波、風水害、土砂災害および感染症等の緊急事態に備え、利用者の安全を確保し、可能な限りサービスを継続できるよう、業務継続計画（BCP）を策定します。

2 BCP には以下の内容を含めるものとする。

- (1) 緊急時の初動対応体制および安否確認方法
- (2) 連絡体制および職員の配置体制
- (3) 優先業務の特定および代替サービスの提供方法
- (4) 感染症発生時のサービス提供方針と利用制限基準
- (5) 事業継続・再開のための手順および復旧計画

※一部内容：別紙参照

### ②新型コロナウイルス・インフルエンザ感染状況

今のところ当施設では感染者は出ていませんが、コロナウイルスの感染状況は下降気味で、インフルエンザはこの時期なのに上昇しており今後も感染状況・対策には注意が必要となっております。3月のクラスターを教訓に予防対策を行ってきたいです。

### 面会について

感染症予防の為にしばらくは様子を見て面会は控えさせていただいております。

## 11. 運営推進会議評価

問題点の人材不足のことに関しては市の職員の方から三重県でも外国人材派遣センターなどがあることをお聞きすることができました。会議後に調べて見ると①三重県外国人材確保支援事業②三重県福祉人材センターなどもあり色々と活用できることを知ることができました。

①令和6年に実施された事業で今後、技能実習生をはじめとした外国人材の雇用環境が大きく変化されると予想され、こうしたなか県内企業における外国人材の雇用を支援するため、外国人材確保支援事業を実施。在留資格「技術・人文知識・国際業務」あたりに高度外国人材の採用を希望する県内企業を募集。

※すでに募集は締め切られている。

②三重県福祉人材センター 福祉の職場で働きたい人と職員を採用したい福祉の職場をつなぐ支援を行っている。

その他にも志摩市が令和7年度三重県ケアプランデータ連携システム活用促進モデル地域である事を知りました。今後職員の事務作業の軽減に繋がればと思っております。

#### 1. 業務目的

急速に進む高齢化によって介護サービスの需要が高まる一方、人口減少により介護人材の大幅な不足が見込まれており、介護サービス事業所における生産性の向上は喫緊の課題となっている。

そこで介護サービス事業所職員の事務負担の軽減を図るため、県が選定するモデル地域において、公益財団法人国民健康保険中央会が運営するケアプランデータ連携システムの導入することにより、モデル地域内における介護サービス事業所における生産性向上の取り組みを推進するとともに、その導入過程を好事例として他の事業所に横展開することで、県内全体での連携システムの活用促進を図る

事故報告では病院を受診したら、市役所に報告をするようにと御指摘をいただきました。

少人数での開催となりましたが、事業所としましては今後に繋がる良い会議となりました。

#### 1 2. 次回第20回運営推進会議開催日予定 令和8年3月26日（木）